

江津の“今”と“未来”を伝える広報紙



か わ ら ば ん

特集
花と届け！
僕たち私たちの願い

GOSSU PUBLIC RELATIONS MAGAZINE
5
2013
VOL.737

満開の桜の花の下で、元気よく遊ぶ子どもたち
(谷住郷公民館)

元気！勇気！感動！さうつ



2 特集 花と届け！
僕たち私たちの願い

10 部長に聞く

14 健康&すくすく

16 ごうつかレンダー
(抜き取ってご使用ください)

18 広がる下水道

19 エコ通信

市政のお知らせ

20 指定管理者
介護保険
医療助成
軽自動車税

21 言葉の「くすり」

22 てくてくカメラの散歩道

情報ポケット

24 お知らせ
制度・相談
募集
催し
くらしの広場

30 小夏の日本イロハ感想記
年金だより

31 図書館においでよ！

32 石見智翠館高校女子ラグビー部
全国制覇！

特集

花と届け！僕たち

私たちの願い

桜江小学校と福島と音楽と ^{えにし}花が取り持つ縁

「東北の人たちのために、僕たち私たちにできることない？」。桜江小学校（平野勇治校長）の児童たちが行動を起こしました。はじめは、ささやかな被災地支援でした。それが素敵な縁となり、人と人のつながりの大切さを実感する物語になりました。（特集9ページまで）

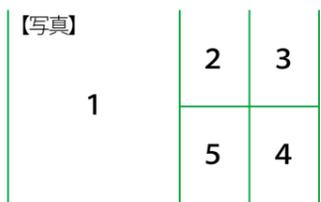
東日本大震災から2年

多くの悲しみと傷跡を残した東日本大震災。発生から2年の月日が流れました。新聞やテレビによる被災地の報道も以前よりは少なくなり、東北の地から遠く離れた江津では、震災のことが話題に出ることも少なくなった気がします。震災は、東北は私たちにとって遠い存在になっていないのでしょうか。

悲しいのは「忘れられようとしている」

「報道が少なくなったからといって、東北の人たちの暮らしが元に戻ったわけじゃない。住む家を失い、仮設住

宅などでの生活がずっと続いている人が、まだまだたくさんいるんだ。今年2月、桜江小学校の4年生（当時）に対し、教頭の石橋邦彦さん（4月から浜田教育事務所勤務）は語りかけました。石橋さんは昨年、宮城県に足を運び、東北の現状をつぶさに見て回りました。「津波被害を受けた学校などで話を聞き、被災した校舎も見ました。中には鉄橋が1kmも上流に流れている景色もありました。目の当たりにした東北のことを、子どもたちに伝えなければ」と実感した石橋さん。「君たちは、当たり前前に卒業できると思っているかもしれないが、東北では大変な思いをして卒業をした子がいることを覚えていてほしい。そして何よりも、東北の人たちは『自分たちが忘れられていくこと』を悲しんでいる。忘れてはいけない」。石橋さんが4年生に訴えかけると、児童たちにある気持ちがわき上がりました。



1. 2. 3. 4. 「東北の人たちを元気にしたい！」。児童たちの熱意でたくさんの花の種が集まりました。
5. 「東北の人たちが悲しいのは、忘れられていくことなんだ。今年2月、児童に語りかける教頭（当時）の石橋さん

福島県相馬市



福島県相馬市は、福島県北東部に位置し、古くから城下町として発展してきました。東日本大震災による津波の被害は非常に大きく、県内市町村では2番目に多い、479人もの犠牲者（関連死を含む）を出しました。

今もなお、多くの人が仮設住宅に暮らしているほか、原発事故に伴う放射能の影響で、漁業の再開が困難になっているなど、厳しい状況が続いています。

花の種は、希望の種

福島県相馬市を拠点に、被災住民の支援などにあたっている、一般社団法人「相馬報徳社」。神奈川県小田原市から花の種を送ってもらったことをきっかけに「お花いっぱいプロジェクト」として、インターネットを通じて、提供を呼びかけてきました。

「桜江小学校から連絡があったとき、正直驚きました。被災地への支援活動が数多くある中、よくぞ見つけてくれた、という思いでいっぱいでした。しかも、直接持ってきてくださるなんて」。相馬報徳社の副理事長、渡辺義夫さん（このページの写真、中段右）は振り返ります。

津波により4000人を超える犠牲者が出た相馬市。海岸沿いから、がれきり撤去されましたが居住制限がかけられ、今なお1500世帯が仮設住宅での生活を余儀なくされています。「少しずつ移住先も決まってきましたが、家が建つのはまだまだこれから。長引く仮設住宅暮らしにより、精神的なストレスを抱える人も少なくありません。心のケアが求められています。そんな状況だからこそ、桜江小学校から届いた花の種は、多くの人たちを励ましてくれると思います」と渡辺さん。児童たちが送った花の種は、希望の種となりました。



願いは笑顔の花になる

「僕たち、私たちができること、あるかな?」。今年2月、教頭（当時）の石橋さんから東北の様子を聞いた桜江小学校の4年生（当時、現5年生）は、自分たちなりの支援がしたいと思いました。児童たちが選んだ支援は、被災地に花の種を送ることでした。

僕たち、私たちにできること

「東北の人たちにとって悲しいのは、忘れられていくこと」。石橋さんから話を聞いたとき、児童たちの心が動きました。「先生、僕たち、私たちにできること、あるかな?」。東北の人たちのために何かしたい。支援の気持ちが自然にわき上がったのでした。募金をする、歌を送る、花を送る……。色々な案が出ると、福島県相馬市で被災者に花の種を送る活動があることを知りました。「これなら、できるかも!」。児童たちは目を輝かせました。

さっそく、種集めの活動が始まりました。児童たちは手書きのポスターを作り、種の提供を呼びかけ。近所の家や公

民館にも足を運び、種を集めて回りました。活動の途中には、インフルエンザが流行し学年閉鎖になるという、思わぬアクシデントもありました。そんなとき、助けてくれたのは地元の方たちでした。公民館などから呼びかけが広がり、新聞で取り組みが紹介されたこともあり、わずか2週間でヒマワリやコスモスなど、100袋以上の花の種が集まりました。

2月16日、石橋さんは花の種を届けに福島県相馬市を訪れました。「みんなが笑顔になりますように」「勇気を、もってください」。児童たちの応援メッセージを添えて。

児童の感想文から

私は正直忘れかけていました。でも、ひさい地の方々の思いを考えたとき、忘れてしまうことはさみしいことなんだな、と反省しました。

だから、私たちが考えた「花の種を送る」を通して、福島の方々が幸せになるように、明るくなるように、元気になるように願っています。放しやのうに負けずに生きていってほしいです。

「夢をかなえる」をがんばって、東北に笑顔の花をさかせたいです。「忘れられるのが一番つらい」と思っている東北の人たちをしっかりと応えたいです。そうしたら、きっと私たちにももっと笑顔がふえると思います。笑顔いっぱい日本にしたいです。

児童たちの願いが届き、笑顔の花が開きました

3月30日と31日、相馬市で開催されたイベントで、桜江小から送られた種が、相馬市民の皆さんに配られました。遠く島根から届いた贈り物に、相馬の皆さんも感激。笑顔の花が開きました。

(写真提供：hactoさん)



児童の感想文から

みんなでがんばれたことがうれしいな、と思いました。みんなの思いが力になりました。

はくとさんの歌やお話を聞いていたら、ふつうに元気にくらせていることをもっと大事にしないといけないな、と反省もしました。震災のことは、もちろんわすれませんが、毎日の生活のありがたさをもっと大事にしていきたいです。

やっぱり人はつながるんですね。人々の思いが広がって広がって、人は明るくなるんだと思いました。

私は前から歌が大好きでしたが、はくとさんの歌を聞いて、ますます好きになりました。歌の力はすごいです。はくとさんのように、歌で人を元気づけられるような人になりたいです。



給食と一緒に食べて交流を深める hacto さんと桜江小の児童（3月8日）

「ミュージシャンとして被災地にできることはないかという思いから、ボランティアとして定期的に相馬市を訪れていたんです。鳥取市出身のシンガー・ソングライター、hacto（はくと）さんは、振り返ります。

2月16日、いつものように相馬の人たちに歌声を届けていたとき、以前から交流していた相馬報徳社の渡辺さんから声をかけられます。「hacto、紹介するよ。こちらは石橋さん。島根から花の種を届けに来てくれたんだ」。

hactoさんは、そのときの驚きを話します。「まさか、福島で

「まさか、福島で山陰の人に出会うなんて」

山陰の人に出会うなんて。もしも時間が少しでもずれていたら、石橋さんが渡辺さんと一緒にいなかったとしたら、出会うこともなかったわけで、本当にめぐり合わせの不思議さを感じました」。

被災地に希望を届けたいという共通の思いを持った、山陰の2人は、すぐに意気投合。桜江小学校の取り組みについて石橋さん

hactoさんに託した児童の思い

3月8日、桜江小学校で「3・11を考える集い」が催されました。そこには、鳥取への帰省に合わせでかけつけたhactoさんの姿も。4年生（当時）が活動について紹介した後、hactoさんによるコンサートが行われました。hactoさんが歌いだすと、児童たちは手拍子で後押し。ときには一緒に歌い、会場は一体感に包まれました。

hactoさんに対し、児童た

ちは、続けて集めた花の種と、みんなで作った詩を託しました。「桜江小学校の子どもたちと交流して、言葉で言い表せない感動を覚えました。みんなが東北の被災地に対して純粋な思いを持っていることが分かりましたし、その思いが詩にも表れていました」。児童たちの思いがストレートに伝わるメロディを作る。hactoさんは約束を交わして桜江を離れました。



桜江小学校を訪れ、被災地への思いを語るhactoさん（3月8日）

福島で結ばれた山陰の絆

今年2月、福島県相馬市へ花の種を直接届けた、桜江小学校教頭（当時）の石橋さん。ここでは、歌を通じて被災者支援を続けているシンガー・ソングライターのhacto（はくと）さん（鳥取市出身）との出会いが待っていました。地元から遠く離れた東北の地で出会った山陰の2人。このことが、新たなつながりの輪を広げることになります。



相馬市で児童たちの思いを伝える hacto さん

hacto（はくと）さん

鳥取市出身。名前は「因幡の白ウサギ」から。大学卒業後、音楽専門学校で作曲を学び、バンド活動を開始。2008年以降、ソロでの弾き語り活動に転向。2012年3月フルアルバムを制作し、全国CDデビュー。被災地にアーティストを派遣するボランティア活動に参加し、歌を通じて相馬市の復興に力を注いでいる。埼玉県川口市在住。

みんなの願いが歌になった

小さな 小さな 夢のたね

ぽつり そおっと 芽を出した

かわいい かわいい 夢の芽が

強く 大きく 伸びました

ふくふく つぼみが ふくらんで

ふわふわ 夢も 広がるよ

幸せ色した花々が

「ありがとう」って咲きほこる

小さな 小さな ぼくの手が
 大事なものを つかんだよ
 つながる 手と手の ぬくもりは
 ほんわか やさしく あったかい
 みんなの思いに 支えられ
 一人じゃないって 気づいたよ
 今度は ぼくが きみのこと
 支える人になつてゆこう

作詞 桜江小学校児童
 作曲 h a c t o



「被災地に元気を送りたい」。児童たちの願いが、h a c t oさんの協力により歌になりました。

願いは人をつなげていく

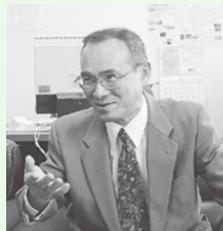
桜江小学校児童たちの思いを胸に、h a c t o (はくと)さんは詩に曲をつけました。3月30日、福島県相馬市で開催された復興支援イベントで、初めて歌を披露しました。「歌詞を読んだだけで涙を流す人もいました。子どもたちの願いは、確かに被災地の皆さんに伝わっています。これからもこの歌を通じて、子どもたちの優しい気持ちを広げていきたいと思っています。h a c t oさんは話します。

相馬市のイベントで、h a c t oさんは歌の名前を言いませんでした。5月に桜江小学校で発表するためです。「みんなに会ったのが楽しみです」。再会を心待ちにしています。

「最初は、被災地を助けたいというストリートな思いからでした。活動を始めたら、地域をはじめ多くの人たちに支えられていることに、児童たちは気づきました。h a c t oさんとの交流により、人と人の輪はつながっていることが分かりました。児童たちは、人を信じることの大切さに気づいたと思

行動が人と人の輪をつなぎます

夢のような話が現実になりました。それは、児童たちが自ら行動を起こしたからこそ。今回の取り組みを通じて、児童たちは、行動することで人と人の輪がつながることに気づいたと思います。



桜江小学校 平野勇治 校長

います」。4年生(当時)を担当した桜江小学校の石井亜紀さんは語ります。

たとえ小さな願いでも、行動に起こせば人と人をつないでいく。力を寄せ合うと道は広がっていく。桜江小学校の児童の取り組みは、大きな人の輪になりました。

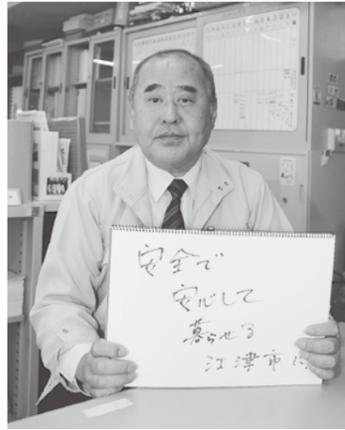
「地域防災計画の見直し」

一昨年3月に発生した東日本大震災により、自治体は津波対策を根本から見直す必要が生じました。日本海に面する本市も例外ではなく、これまでに津波防災マップの配布や、海抜表示板の設置などを行いました。これに加え、今年度早々には、江津市防災会議において地域防災計画を見直し「津波対策計画」を新たに策定します。

この計画では、津波発生時の情報伝達、ライフラインの予防、災害に強いまちづくりなどについて記載し、万が一津波が発生した時、いかに被害を最小限に食い止めるかについて取りまとめました。

海抜表示板などのほか、先日は市内4カ所に災害用備蓄倉庫を整備しました。行政によるハード面の整備とともに重要なのが、市民の皆さん一人ひとりの防災意識です。日頃から自宅周辺の海抜を意識し、災害時の避難ルート、の想定などをお願いいたします。

今夏には島根県消防法大会が本市で開催されます。県内の消防団員が集まる大規模な大会ですので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

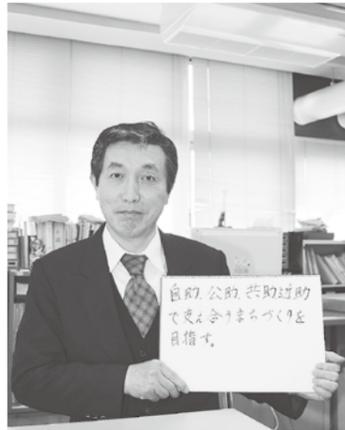


危機管理監 古川 豊

「地域コミュニティの推進」

平成16年の合併以後、本市の面積はそれまでの1.7倍に広がり、行政がカバーする領域が広がりました。一方で、特に桜江地区で地元と行政との距離に変化が生じました。過疎化や少子高齢化が進んでいる現在、地域ごとの課題は様々ですが、行政が対処すると全体的な対応が必要となり、地域課題の解決に時間がかかることもなにかねません。

スムーズに地域課題を解決する手法の一つとして、本市が進めるのが「地域コミュニティ制度」です。これは、各地区で「地域コミュニティ組織」を作り、行政と一体となって「地域課題の解決」や「まちおこし」に取り組むものです。現在3地区で「地域コミュニティ実践事業」を開始し、その地区ならではの活動を進めています。今後連合自治会区域を範囲として、市内全域に「地域コミュニティ組織」を設立していただくよう、取り組んでいきます。そのために、各地区で巡回説明会を開催し、この制度の意義を多くの人に理解していただきたいと考えています。また、この制度の成功のカギとなるのは、地元で中心となって動く人の存在であることから、人材の育成にも力を注ぎます。



総務部参事 川島 幸雄

「省エネ・地球温暖化対策」

一昨年の東日本大震災による福島第一原子力発電所事故以来、省エネ対策はその重要性を増しています。省エネを進めることが、地球温暖化を防ぐ取り組みにもつながります。

本市でも「かわらばん」で昨年8月から今年3月にかけて「家庭の省エネ実践講座」として、家庭でできる省エネ対策を紹介してきました。また、昨年2月からは市内店舗の協力により、レジ袋の無料配布を中止しました。その結果、マイバッグの利用率が85.8%（昨年7月末）にまで高まり、33トンのCO2削減につながりました。このほか昨年からはダンボールコンポストによるゴミの減量にも取り組んでいます。今年6月には、夏の省エネ対策として、グリーンカーテンの講習会（詳しくは19ページ）を予定しています。

また、厳しい運営が続く国民健康保険も、将来の県内一本化も視野に入れながら、安定経営に向けて収納率の向上や医療費の抑制に努めます。

市民部は市役所1階にあり、窓口業務を担当しています。「親切・丁寧」をモットーに正確かつ迅速な接遇により、市民の皆さんに気持ちよくお帰りいただけるよう心がけます。



市民部長 西谷 公巳夫

部長に聞く

最重要課題を教えてください



平成25年度がスタートして1カ月が過ぎようとしています。江津市役所でも、人事異動により新たな体制で市民サービスの向上や市政の課題解決に取り組んでいます。現在の各部門の最重要課題は何か。責任者である各部長に聞きました。

「将来のための健全な財政運営」

本市は市税など自主財源の割合が30%を割り、残り70%以上を地方交付税や補助金、市債などに依存しています。そのような中、国からの地方交付税は平成27年度から合併による特例加算が5年かけて減少していき、平成32年度には現在よりも5億円減少する見込みです。また、人口減少も地方交付税の額に影響を及ぼします。

厳しい状況が見込まれる中、今後いかに健全な財政運営をしていくかが、市政のカギを握っています。まずは私たち市職員が身を切る姿勢を示す必要があることから、4月から当面3年間、職員給与の削減を開始しました。削減分を基金に積み立てます。

その上で、事業の無駄の見直しを進め、公共施設のあり方を検討し統廃合を含め方向性を出すほか、事業評価を進めて効果の低い事業を洗い出し、事業の民間委託も進めていく考えです。

本市の先行きは険しくありますが、それだけに持続可能な安定的な市政をこれからも進めていけるよう、財政運営に力を注ぎます。



総務部長 小笠原 隆

「将来にわたる上下水道事業の安定経営」

水道事業では未普及解消事業に平成19年度から取り組んでおり、平成27年度に完了する予定です。完了後は事業の減価償却費により、水道経営に大きな影響を及ぼすこととなります。現在、維持管理業務のアウトソーシング等により経営改善を進めていますが、今後は上下水道部の組織統合を視野に入れた更なる改善を図ることが求められます。

下水道事業では現在、江津西処理区を整備する中（18ページ「広がる下水道」参照）で普及率の向上を図り、接続件数の増加による収益改善を図っているところですが、処理場の維持管理費用は水道施設に比較して高くなり、維持管理費用の経費回収率は低いというのが実情です。

解決策としては使用料の収入総額を増やすことと、計画的な機器修繕、水道課との使用料の賦課徴収の一元化によるコストダウン等を検討する必要があります。

上下水道ともに公営企業として将来にわたる安定経営を目指すため、適正原価による経営計画を策定することが必要な時期に来ていると考えています。



上下水道部長 小林 勉

「“予防”に勝る治療なし」

今年度の一般会計予算において、民生費の割合は35・4%に上りました。高齢化率（65歳以上の占める割合）が30%を超える中、今後高齢者等にかかる支出の増加が予想されます。また、本市の中核病院である済生会江津総合病院では、常勤小児科医の不在や看護師不足による病床の休止などに直面しています。このような状況の中で重要なのは「予防」であると考えます。

まず、自分の健康は自分で守るという意識を持って健診を受け、健康状態を理解した上で生活習慣の改善や異常の早期発見、早期治療に努めることが重要です。また要介護状態の発生をできるだけ防ぐこと、要介護状態になってもその悪化を軽減することが、介護保険料の負担増を防ぐ結果にもつながります。まさに「予防に勝る治療なし」です。

一方で、地域医療体制の整備が必要なのは言うまでもなく、医師確保と併せ、病院と診療所の連携など、現有医療資源を有効に活用していく考えです。

子育て支援についても桜江の統合保育所整備などハード面とともに、赤ちゃん訪問事業の充実などソフト面の取り組みを進めます。



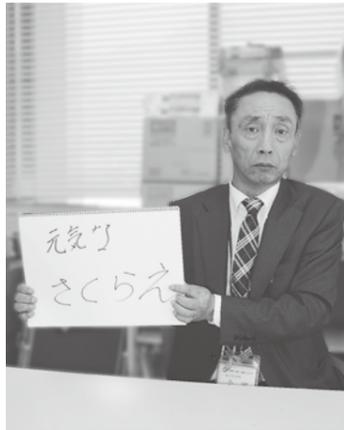
健康福祉部長 武本 靖

「桜江地区のコミュニティ活動の推進」

桜江地区は、人口が3千人を割り込み、高齢化率が40%を超えるなど、人口減少と高齢化が市内でも特に進行し、無住化集落（集落に居住する人がゼロになる）や限界集落が発生してきています。これらの要因により、集落では、住民間の助け合いによって守られてきた伝統行事や共同活動などが維持できなくなっています。また住民の間でも、平成16年の合併以降、地域の衰退が進行しているという認識が広がっています。

本市が進める「地域コミュニティ活動」は、今後全的に展開されていく計画ですが、厳しい状況下にある桜江地区では、集落を守るためにも推進していかねばならないと考えています。支所としては本庁と連携しながら、桜江の各地区で地域コミュニティ組織の結成を促し、地域運営の基盤を固めます。その上で「地域ができること」と「行政がやるべきこと」をそれぞれ分担し「元気なさくらえ」を目指していきます。

このほか、副次拠点施設である桜江町総合センター（桜江支所とコミュニティセンター）のあり方についても、住民サービスの向上を念頭にしながら検討を進めます。



桜江支所長 今田 三之

「雇用の場の確保」

本市の人口減少を食い止めるためには、雇用の場の確保が最重要課題です。そのためには①企業誘致②市内企業の雇用拡大の支援③第一産業（農林水産業）の振興④観光産業の振興、などがあります。

最も雇用確保の効果が大きい企業立地では、木質バイオマス発電所の建設誘致を進めています。実現すれば、発電所はもとより木質燃料の確保に必要な林業従事者など、大きな雇用効果が見込まれます。4月に完成したメガソーラーとともに、市内で再生可能エネルギー（このほか水力、風力）のほぼすべてがそろうことにもなり、産業観光の面からも特色ある展開が期待できます。

次に、本市の玄関口でもある江津駅前ホテルや商店など、中心市街地の再生整備も推進します。

高齢化の進行に直面している第一産業では、担い手の確保に力を注ぎます。農業は中山間地域の文化です。集落や法人による農業運営を推し進め、農地を守っていきます。少しずつですが、市内外から新規就農者が現れるのも明るい材料です。



産業振興部長 釜瀬 隆司

「学校及び家庭、地域の教育力の向上」

全国的な傾向ですが、少子高齢化など急激な社会の変化により、地域や家庭の教育力が低下し、行き過ぎた個人主義の風潮から、社会全体のつながりが希薄化していると考えられます。そのような中、国や県が実施している小中学生の学力テストにおいて、本市の成績は残念ながら平均を下回っています。こうしたことから学力向上に向けた取り組みとして、今年度から教育委員会に、教師のアドバイザー役として指導主事を2人配置しています。2人には英語と理科について、現場の先生方に授業方法を指導するほか、相談相手にもなってもらいます。時には自ら授業も行うことで、現場のレベルアップが期待されます。

また、安心して学べる環境を作ることにも引き続き取り組み、江津東小学校と高角小学校の体育館の耐震補強工事を行うほか、学校再編計画による西部地区の小学校統合も進めていく考えです。このほか地域コミュニティ組織における社会教育活動や、市立図書館整備等に力を注ぎます。

地域づくりは人づくり、人づくりは教育です。今後とも、教育力の向上を通じた人材育成を進めます。



教育次長 松田 明信

「駅前再生整備事業」

長年にわたり本市の課題である江津駅前の再生整備は、公共複合施設を中核とした整備を進めます。今年度から用地買収に着手し、平成27年度末のオープンを目指します。

江津駅は我がまちの玄関口であり、顔であり、交通弱者が最も頼りにする場所でもあります。故郷を離れる若者が「再び帰って来たい」と思つたためにも、高齢者が暮らしやすいまちを作るためにも、きちんとした「玄関口」を整える必要があると考えます。施設の整備とともに、現在まちづくりのフォーラムなどを開催し、これからの駅前のあり方を議論していきます。

駅前整備の計画が進むとともに、地元の人たちの動きも活発になってきました。先日「手つなぎ市」が開催された皆さんの人が訪れたほか、地元商店会の若者によるバーも昨年オープンしています。ハード・ソフト両面による江津駅前地区の活性化が本市の「元気」に繋がるよう取り組んでまいります。

このほか、人物、命を運ぶ大動脈である山陰自動車道の全通に向け、福光・江津間の早期事業化のための取り組みや、全市内の30分道路網の形成等を進めます。



建設部長 二上 拓也



ろれっ
呂律が回らず手がしびれ
これはともかく**救急車**

5月25日～31日は脳卒中週間です

脳卒中は予防と早めの対処が大切です。
脳卒中予防十カ条を参考にしましょう。

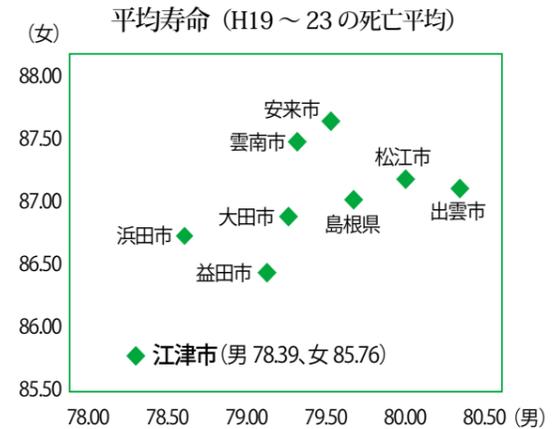
脳卒中予防十カ条

- 1 手始めに 高血圧から 治しましょう
- 2 糖尿病 放っておいたら 悔い残る
- 3 不整脈 見つかれば すぐ受診
- 4 予防には タバコを止める 意志を持って
- 5 アルコール 控えめは薬 過ぎれば毒
- 6 高すぎる コレステロールも 見逃すな
- 7 お食事の 塩分・脂肪 控えめに
- 8 体力に 合った運動 続けよう
- 9 万病の 引き金になる 太りすぎ
- 10 脳卒中 起きたらすぐに 病院へ

江津市の平均寿命は
県内8市の中で
男女とも8位・・・。



このグラフは、平成19年から5年間の死亡状況による平均寿命です。縦の軸が女性で、横の軸は男性の平均寿命です。女性は上に、男性は右にいくほど平均寿命が長くなります。江津市は、残念ながら県内8市の中で男女とも8番目という状況です。また、お隣の浜田市や大田市、益田市など県西部の平均寿命が短いことも分かりますね。



5月の献血

輸血が必要なひとを救うためにご協力を！
☆対象 400ml 献血 (全血)が可能なひと
(体重 50 kg以上)

日 (曜日)	会場・受付時間
28日 (火)	江津市役所 9:30～11:40 ～骨髄ドナー登録会同時開催～ 西部島根医療福祉センター 13:30～16:00

江津市こどもまつり

◎日時 5月19日 (日)
10:00～15:00
◎場所 じばさんセンター



遊び、健康情報、絵本のコーナー等学んで楽しめる内容です。音楽、神楽、大型紙芝居、パネルシアター、手品等の催しなど盛りだくさんに用意してお待ちしています。皆様どうぞお誘い合わせの上ご来場ください。

子育てサポートセンター
Tel (52)0569

「赤ちゃん登校日」を江津東小学校で開催します

次世代育成支援の具体的な取り組みとして、小学生が赤ちゃんとのかわり体験を通じて、『小さな命に感動する心』『親への感謝』『人への思いやり』『生きる勇気を育む』ことを目的に開催します。

公開授業となっておりますので関係者だけでなく関心のある人の積極的な参観をお待ちしています。



◎日時
▽第1回 5月10日 (金)
「事前授業」13:30～15:00
▽第2回 5月11日 (土)
「第1回赤ちゃんとの関わり体験授業」9:30～11:10
▽第3回 6月10日 (月)
「第2回赤ちゃんとの関わり体験授業」9:30～11:10
▽第4回 7月5日 (金)
「第3回赤ちゃんとの関わり体験授業」9:30～11:10
◎会場 江津東小学校
◎講師 鳥取大学医学部
教育支援室准教授
高塚 人志氏
子育てサポートセンター
NPO法人ちやいんどりーむ
Tel (52)0569

脳血管疾患による死亡が増えています！

県内でも平均寿命が短い江津市ですが、その原因としてどのような病気で亡くなっているのでしょうか。平均寿命にも関連する、死亡の原因を見てみましょう。第1位は悪性新生物 (がん)で2位は心疾患、3位は脳血管疾患となっており、これらは「3大死因」とも言われています。ここ5年間は主な死亡原因の順位は変わっていませんが、3位の脳血管疾患は人数が増えています。

注目したいのが、1位から3位までの病気は食生活や運動習慣、喫煙、飲酒など、生活習慣が関連して起こる病気であることです。もちろん、生活習慣だけでなく、年齢や遺伝など自分では予防できない原因もあります。しかし、『生活習慣が関連している』ということは、つまり、これらの病気は、意識をして自分自身で予防していくことができる病気という事にもなります。皆さんは、この実態をどう思われますか？

	H 20	H 21	H 22
1位	悪性新生物 132人	悪性新生物 112人	悪性新生物 126人
2位	心疾患 71人	心疾患 78人	心疾患 66人
3位	脳血管疾患 47人	脳血管疾患 50人	脳血管疾患 57人
4位	肺炎など 46人	肺炎など 31人	肺炎など 44人
5位	不慮の事故 20人	不慮の事故 22人	不慮の事故 11人

島根県保健統計書より

これからも健康でいきいきと過ごしていくために

皆さんがこれからも健康でいきいきと過ごしていくために、私たち行政も健康教室や情報の提供などを行い応援していきます。しかし、行政が関わることは、皆さんの生活の中のほんの一部です。皆さんの健康の鍵は皆さん自身が握っているのです！
江津市の平均寿命が県内8市で最下位という現状を知っていただき、少しでも自分自身の生活習慣を振り返っていただきたいと思います。
今回は、この「生活習慣病」とはどのようなものか、詳しくお伝えします！

休日診療 済生会江津総合病院で行っています。(☎54-0101 ※事前にご連絡ください。)

(新連載)生活習慣病予防シリーズ

今月から「生活習慣病を知って自己管理に
つなげよう！」をテーマに毎月、情報をお伝え
します。さて、第1回は・・・



江津の1カ月は、これを見ればバッチリ！(抜き取ってご使用ください)

ごらっかるごらら5月



日 Sun

月 Mon

火 Tue

水 Wed

木 Thu

金 Fri

土 Sat

5 子 休館日 中 連盟春季野球大会	6	7 保 発達健康相談 ※要予約	8 保 1.6歳児健康診査 (13:30~) (対象:平成23年10月~11月生まれ)	9 子 休館日 ナ 定休日 保 断断酒会 (25ページ) 社 法律相談 (29ページ)	10 江津「赤ちゃん登校日」 (15ページ) 人 就労相談 (29ページ) ※要予約	11 中 市スポ少バレーボール交歓会 中 市スポ少軟式野球交歓会 (~12日) 江津「赤ちゃん登校日」 (15ページ) ナ パパママ学級「お産の経過と沐浴体験」 (10:00~12:00)	みどりの日
12 中 全国少年少女野球教室 (27ページ) 中 江津オーブンダンス大会 子 パパとママと一緒に憩いの日 総 江津中学校吹奏楽部定期演奏会	13 中 市ゲートボール選手権	14 保 幼児相談・離乳食教室 (9:30~12:00) 胃がん健診 (二宮町、江津町)	15 子 乳幼児相談・離乳食教室・おっぱい相談 (9:30~12:00) 胃がん健診 (二宮町、江津町)	16 子 休館日 ナ 定休日 保 断断酒会 (25ページ) 保 乳児健康診査 (13:00~) (対象:平成24年12月28日~25年2月15日生まれ)	17 子 お楽しみの日 紙芝居を見ましよう」 (10:00~11:00)	18 中 自治労球技大会 総 高P連評議員会・安全互助会・理事会 議 議会報告会 (27ページ) (都野津、谷住郷)	

19 江津子どもまつり (15ページ)
中 連盟春季野球大会
愛のチャリティー2013
江津市歌謡舞踊祭
クリーンさくらえ
※江津食育の日

20 後 人権相談 (29ページ)
相 行政相談 (29ページ)

21 相 消費生活相談 (29ページ)

22 江津市長杯健康・福祉クラフット・ゴルフ大会 (26ページ)

23 子 休館日
ナ 定休日
保 断断酒会 (25ページ)

24 子 お楽しみの日
「おやつ作りをしましよう」
(10:00~12:00)
社 一般相談 (29ページ)

25 中 江津少年体育大会
議 議会報告会 (27ページ)
(和木、黒松)

26 島 休日開場日 (19ページ)
中 石見卓球選手権大会 (高校・一般)
中 連盟春季野球大会
子 宮野がん検診 (二宮町、保)
保 乳がん検診

27 平成25年度江津市健康づくり予定表についてお詫び
かわらばん4月号と一緒に配布した「健康づくり予定表」のうち乳児(3,4カ月)健診の対象年齢に誤りがありました。乳児健診対象者へは1カ月前に個別通知いたします。

28

30 中 高校総体ハンドボール選手権大会 (~31日)
胃がん健診 (黒松町、都合町、敬川町)
子 休館日
ナ 定休日

31 子 お楽しみの日
「散歩に行きましよう」
(10:00~12:00)

子育てサポートセンター ササペンコどうつ 江津保健センター 桜江保健センター 社会福祉協議会 人権啓発センター 中央公園 総合市民センター じばさんセンター 役所 市役所 民相談室 コミュニティセンター 公民館 島の星クリーンセンター

ありがとうございます

(3月31日受付分まで)

社会福祉事業へ寄付 (香返し寄付)
▽嘉久志・益子原琴女さん (故村尾ワメヨさん)▽二宮・西田博美さん (故キミ子さん)▽松川・甲斐富岳さん (故利枝さん)▽広島市 (桜江)・佐々木哲也さん (故喜美雄さん)▽都野津・森木文夫さん (故美津枝さん)▽江津・原田美佐子さん (故峰雄さん)▽公代さん▽千田・佐々木香さん (故スミエさん)▽浅利・井上博文さん (故文進さん)▽後地・山中崇寛さん (故ハルコさん)▽和木 (二宮)・松本光男さん (故イセ子さん)▽松川・田中廣枝さん (故良香さん)▽二宮・川島均さん (故君江さん)▽松川・森本隆雄さん (故康雄さん)▽波子・林誠一さん (故義若さん)▽広島市 (波津)・青木昭憲さん (故豊子さん)▽横浜市 (桜江)・山根隆司さん (故スナ代さん)▽嘉久志・田中敏明さん (故久賀さん)

※掲載をご了承頂いた人について掲載しています。印刷上表記できない漢字は、常用漢字などに置き換えています。

江津市社会福祉協議会 (TEL 52-2474)

市税等の納付

日曜日の納付・納付相談	
日時	6月2日(日) 9:00~12:00 ※5月は納付相談をお休みし、6月から第1日曜日を相談日とします。
場所	市役所1階保険年金課窓口
対象	①市税(市・県民税、固定資産税、軽自動車税) ②国民健康保険料

納付期限	
固定資産税 (1期・全期)	5月31日(金)
軽自動車税 (全期)	

※軽自動車の車検の際には、納税通知書に添付している納税証明書が必要となりますので、車検証と一緒に大切に保管してください。口座振替の方には、6月中旬に納税証明書を送付します。

交通事故の発生状況

(3月末現在・江津警察署)

年別	件数	死者	傷者
江津市	25年 12	0	14
	24年 18	1	20
	前年比	-6	-1
県内	25年 407	4	476
	24年 414	9	475
	前年比	-7	-5

人口・世帯数 (3月末現在)

種別	人数・世帯数	前月比
総人口	25,467	-119
男	11,750	-58
女	13,717	-61
世帯数	11,668	-40

市民生活課調べ

火災・救急・救助の件数

(3月末現在・江津消防署管内)

種別	月の件数	年間合計
火災	2	3
救急	119	360
救助	1	2

江津市の物価の動き

(消費者友の会・物価調査係調べ)

品名	単位	平均
島根県産コシヒカリ	10kg	4,734円
LPGガス	10m ³	7,424円
砂糖 上白袋入	1kg	237円
鶏卵 Lサイズ	10個	219円
牛乳	1L	254円
灯油 (店頭価格)	18L	1,746円
ガソリン (レギュラー)	1L	162円

4月1日現在市内平均 (税込) 価格

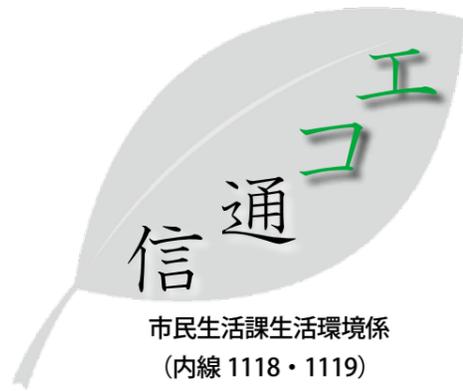
※特売は含みません。

「緑のカーテン講習会」 参加者を募集します



緑のカーテンでこの夏をエコで涼しく過ごしませんか？
(写真は、昨年夏に江津東小学校で見事に育ったゴーヤのカーテン)

会場 日時	◎コミュニティセンター研修室（桜江町川戸） 6月3日（月）10時～、13時30分～ ◎江津市職員会館（市役所敷地内） 6月4日（火）10時～、13時30分～
講習内容	緑のカーテンの設置方法や育て方
対象	江津市内にお住いのひと、もしくは市内事業所
定員	1回につき25人（計100人） ※応募者多数の場合は抽選により決定します
参加費	無料 ※参加者には「ゴーヤの苗」と「ネット」を差し上げます
募集期間	5月1日（水）～14日（火）
応募方法	電話、FAX、電子メールで ①希望会場・時間（第1～4希望まで）②住所③氏名④電話以外の場合、電話番号と「緑の講習会申込み」を明記。 ※電話受付時間 平日8:30～17:00
申込・問合せ	江津市地球温暖化対策推進協議会事務局 （市役所市民生活課） Tel (52) 2501（内線1118・1119） FAX (52) 1557 e-mail: shiminbu@city.gotsu.lg.jp
その他	参加者の決定通知は、募集期間終了後、全員にします。



市民生活課生活環境係
(内線 1118・1119)

不燃物処理場の休日開場日

◎日時 5月26日（日）
午前9時～正午

※事業系のごみは持ち込み不可。
一般家庭の不燃ごみのみ対象で
有料です。必ず事前にご連絡く
ださい。

■ 島星クリーンセンター
Tel (52) 5321

「緑のカーテン」は、窓の外につる性の植物を育てて、幕のように繁らせたもので、繁った葉が日陰を作り、また、植物が葉から水分を蒸発させるため、打ち水のような効果をもたらします。そのため、夏でも室内の温度の上昇を抑えることができ、省エネにもつながります。



江津市エコキャラ
エーコさん

桜江地区のみなさまへ 5月19日（日）「クリーンさくらえ」を実施いたします。ご協力をお願いいたします。

広がる下水道

下水道課管理係（内線1511）

清潔で快適なまちづくりにご協力ください

整備された区域内の全ての方が利用されないと、下水道の本来の目的である公衆衛生の向上や海や川の水質保全につながりません。すでに整備された区域にお住まいの方で、まだ下水道に接続されていない方は、早めに接続されるようお願いいたします。

3つの負担にご理解を

整備区域は今後も拡大していきます。下水道が整備され、利用できるようになると、その区域の皆さまには、3つの負担をお願いすることになります。詳しくは、下水道課までお尋ねください。

【受益者負担金】

下水道が整備された区域の中に、土地あるいは建物をお持ちの方に、供用開始時に負担金がかかります。平均的に約20万円です。（世帯の人数により変わります。）

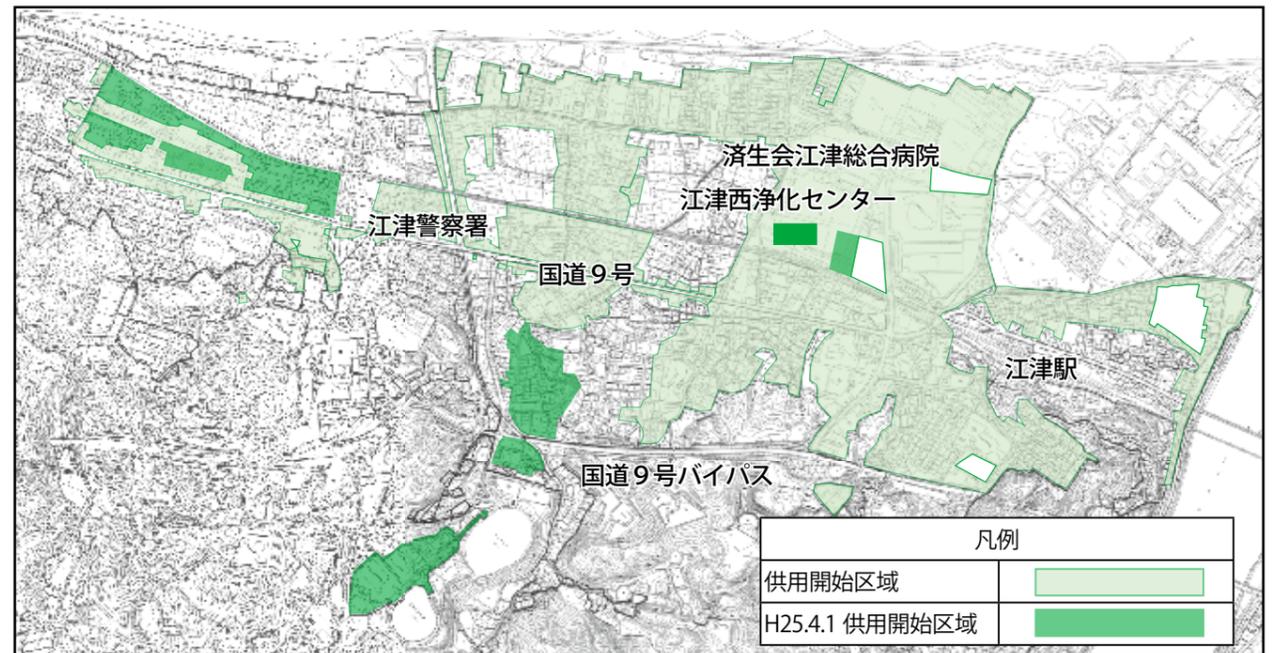
【排水設備工事費】

公共下水道と家の排水をつなぐ工事費です。建物や現在の汚水の処理方法により異なります。また、工事資金の融資あっせん制度もあります。

【下水道の使用料】

下水道に接続されると、流した汚水の量に応じて使用料がかかります。

平成25年4月 公共下水道供用開始区域（江津西処理区）



下水道みんなで使って快適ライフ

3月末現在の接続率

処理区	普及（対象）戸数	接続戸数	接続率
波子	362	250	69.1%
江津西	1,065	522	49.0%
桜江中央	851	723	84.9%
川越	302	200	66.2%

※供用開始の日から1年以内の接続が義務付けられています。また、くみ取り式の便所は3年以内に水洗便所に改造することが義務付けられています。

指定管理者

■ 政策企画課政策企画係

(内線 1315)

指定管理者が決まりました

平成25年3月31日をもって指定期間が満了する「公の施設」2施設と、これまで直営で管理していた施設(既存施設)

施設の名称	指定管理者の名称	指定期間
江津中央公園	江津市教育文化財団	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日
道の駅サンピコ(こまつ)	有ふるさと支援センターめぐみ	平成25年4月1日～ 平成30年3月31日
(移行施設)		
施設の名称	指定管理者の名称	指定期間
江津市定住促進住宅	島根県住宅供給公社	平成25年4月1日～ 平成28年3月31日
江津市都市再生住宅	島根県住宅供給公社	平成25年4月1日～ 平成28年3月31日

設のうち指定管理者制度に移行する2施設について、3月議会において、指定管理者が指定されました。

医療助成

■ 保険年金課医療年金係

(内線 1116)

児童等入院助成事業

小学生・中学生が病気やけが等で入院した場合に、医療機関に支払った食事代を助成します。

◎ 助成の対象となるもの

医療機関へ支払いをしてから1年以内の入院時の食事代(学校で加入している災害共済給付制度の適用を受ける場合や、交通事故など本人の自己負担がない場合を除きます)

◎ 手続きに必要なもの

領収書(食事代の金額がわかるもの)、入院した人の健康保険証、印鑑、保護者の預金通帳

福祉医療費自己負担軽減事業

延長のお知らせ

現在右記の事業を実施しておりますが、平成25年度も事業を継続することとなりました。

◎ 対象者

住民税非課税世帯に属する福祉医療受給者

◎ 実施期間

平成26年3月31日までの受診分

◎ 申請期間

保険給付を受けた日(受診した日)から起算して1年以内

※該当のひとには3月下旬にお知らせを送付しています。

介護保険

■ 浜田地区広域行政組合介護保険課

Tel 0855(25) 1520

介護保険料の納付方法

65歳以上のひとの介護保険料の納付方法には、次の二とおりの方法があります。

◎ 特別徴収 年金から天引きで納付(年金支給月に天引き)

◎ 普通徴収

納付書または口座振替で納付(6月から翌年3月までの10回払い)
※今年3月まで普通徴収で、昨年

10月1日現在で年金受給権が発生したひとは、4月から特別徴収に変更となります。ただし、年金を担保にしているひとは、特別徴収にならない場合があります。

◎ 介護保険料の減免

風水害や火災などの災害に遭った場合などにより生活が著しく困難になった場合には、保険料が減免される場合があります。減免には申請が必要になります。

軽自動車税

■ 国税務課市民税係

(内線 1213)

軽自動車税の減免申請

次に該当する軽自動車等は、一定の要件により軽自動車税減免を受けることができます。

◎ 対象

① 身体障害者手帳などの交付を受けているひとが所有、またはそのひとの所有がない場合に限り生計を一にするひとが所有するもの。

② 構造が身体障がい者などが利用するためのもの。

③ 公益のため直接専用するもの。

◎ 申請期限 5月24日(金)

言葉の「くすり」

平成25年度の常勤医と外来のご紹介

済生会江津総合病院 院長 堀江 裕

今年4月に着任した
医師の皆さん



蘇原 医師



大嶋 医師



細田 医師



金谷 医師

桜の花も散り五月の若葉の萌え出す気持ちのいい季節になりました。

最初に済生会のニュースをお伝えしますと、済生会総裁に秋篠宮殿下がご承諾され、4月1日からご就任されることになりました。ひげの殿下の寛仁親王にかわってご指導を仰ぐこととなります。ちなみに、日本赤十字社は皇室の女性が総裁を務められるのが、恒例です。

今年度は小児科の常勤医師の欠員もありましたが、24年度と医師の数も減らず総勢22人でやっていけることになりました。

今年度の特記事項はまず、皮膚科の常勤の先生が、遠く箱根の山を越えて、山陰まで来ていただいたことです。月曜日から金曜日まで、毎日、予約なしで診察してもらえますのでよろしくお

願います。その先生のお名前は蘇原 雅明(そはら まさあき) 先生です。

皮膚科の常勤医師は松江日赤にもおられず、とても稀で、浜田医療センターと江津に一人ずつと恵まれております。済生会医療福祉センターでは約500人の入院(急)者が常時おられますので、夏場に向けて多い皮膚病の患者さんにご心強い戦力が出来たと病院としまして大変喜んで期待しています。

2人目は循環器の常勤で大嶋丈史(おしま たけし) 先生です。昨年は循環器科は3カ月交代でしたが、今年是一年間ずっといていただけます。3人目は消化器科の細田康平(ほそだ こうへい) 先生です。4人目は整形外科の金谷治尚(かなや はるひさ) 先生です。細田先生と金谷先生は1年間の予定で、当院の誇る複数科の一角を担っ

ていただきます。

産婦人科も山根由夫先生、坪倉おり先生のお二人で、里帰り分娩も含めて昨年と変わらずお産の予定を入れてもらっています。小児科も午前は診察、午後は予防接種を主体にみてもらい、お産の支援もしてもらうことになっていきます。あとの先生がたも昨年とかわらず勤務しておられますので、どうぞご利用ください。

外来で変わったのは、週一回水曜日のみであった、脳神経内科の外来が月曜日と水曜日週2回になりました。一方、耳鼻科は第2、第4水曜日の午後を5月から再開します。毎週火曜日と木曜日は従来どおりです。毎日あった呼吸器科の外来は、火曜日がなくなり、他の日は毎日ありますので、ご利用ください。

有料広告

職員急募

◆ 勤務地 : 島根県済生会(江津総合病院他)

◆ 赴任のための支度金制度

新たに雇用した看護師及び准看護師に対し、赴任のための必要な資金を貸与します。但し、当院の奨学金貸与者は除きます。

【貸与額】 県外からの赴任………50万円 ※いずれも住居移転を県内(江津市を除く)………30万円 ※ 伴う場合に限る。

【返還】 採用から引き続き3年間勤務したときは、貸与した資金の全額を返還免除します。

社会福祉法人 済生会支部島根県済生会

◎ 医師 ※詳細はホームページをご覧ください。

◎ 看護師 ◎ 准看護師

※准看護師は主に療養病棟の勤務

- ◆ 試験内容 : 作文及び面接
- ◆ 試験日 : 随時(試験日は後日お知らせします)
- ◆ 応募方法 : 写真付履歴書、資格免許証(写)を郵送又は持参してください。

募集職種 急募

お問合せ先 島根県済生会江津総合病院 総務課 和原 〒695-8505 江津市江津町1016-37 ☎(0855)54-0101

手をつなぐと笑顔も広がる ～江津駅前で手つなぎ市～



江津駅前地区のにぎわいイベント「手つなぎ市」が3月20日に開催されました。会場となったあけぼの通りや江津駅前には、食べ物やスイーツ、雑貨のお店が並び、たくさんの人でにぎわいました。

子どもたちによるお菓子の販売や、風船アートの体験などもあり、たくさんの笑顔が会場に広がっていました。

赤ちゃんのいる家庭をサポートします

本市では、生後4カ月までの赤ちゃんのいる家庭を訪問し、育児をサポートする「こんには赤ちゃん訪問」を展開しています。

4月からは、子育て支援センターと子育てサポートセンターの保育士・看護師も加わり、17人体制で訪問と支援を行います。

4月2日には、スタッフに委嘱状が交付され、子育て支援の充実に決意を新たにしました。



宝くじは広く社会づくりに役立てられています ～大元神楽伝承のため、衣装を整備しました～



財団法人自治総合センターでは、宝くじの受託事業収入を財源として、コミュニティ活動へ助成を行うことにより、地域コミュニティの健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報事業を行っています。

平成24年度は、大元神楽の伝統芸能保存伝承と神楽を通じた地域の活性化を目的とし、市山神友会（桜江町市山）に宝くじの助成金を交付し衣装の整備を行いました。



江津市功労者表彰

江津市では、市政の推進及び発展に対し特に大きなご貢献をいただきました個人・団体に対し、市政功労者表彰を行っています。

受賞者は次の皆様です。受賞者の方々の市政へのご貢献に心より感謝申し上げます。

**江津市表彰条例第4条第2号該当
(公職の在職年数15年以上)**

木原 聖

**江津市表彰条例第4条第4号該当
(市の自治振興、公共の福祉増進等に寄与)**

佐々木 要 水船 弘利 横田 秀史
高木 潤二

(敬称略)

祝 全国大会出場

桜江小と高角小の児童らで構成する女子ドッジボールチーム「S. K. T.」が、3月に大阪府で開催された「春の全国女子ドッジボール選手権」に、出場を果たしました。おめでとう！



最新鋭のスコアボード

江津市民球場のスコアボードが4月7日、新しくなりました。県内の野球場で初めてフルカラーLEDを使用し、得点や選手名を電光表示するだけでなく、動画を上映することも可能です。

県内で非常にレベルの高い江津の野球も、さらに熱気が上がること間違いありません。





情報ポケット
江津市役所
TEL (52)2501

お知らせ

乗って守ろう三江線
助成制度のお知らせ

三江線活性化協議会では、三江線の利用促進を図るため、次の助成制度を設けています。補助対象期間は、平成26年3月31日までですが、予算に限りがありますので、期間内に助成制度が終了する場合があります。ご了承ください。

【回数券購入費助成】
購入した回数券料金のうち、三江線の乗車区間分を対象として10%を助成します。

●回数券が購入できる駅
江津駅・石見川本駅・粕淵駅・

制度・相談

■商工観光課 (内線1453)

司法書士の無料法律相談
身近な法律家・司法書士による無料法律相談を開催します。遺産相続・遺言・不動産の売買・お金の貸し借りなど、お気軽にご相談ください。

●日時 5月24日(金)
午後1時～4時

●会場 浜田公民館 (浜田市殿町)

■司法書士総合相談センター
TEL 0120-114234
※予約受付時間は平日の午後0時30分～3時30分です。

保育士の卵を支援(資金貸付)します
鳥根県では保育士確保のために平成25年度新規事業として「保育士修学資金貸付事業」の実施を予定しています。

●要件 平成25年度に保育士養成施設に入学した学生で、卒業後県内の保育所等に勤務しようとするひと

●貸与額 5万円(月額)

5月の補聴器修理相談会

「福祉事務所分室」会場 (選管事務局隣り)

☆13日(月) (東神実業)
午後1時30分～3時

☆14日(火) (中国補聴器)
午後1時～3時30分

☆15日(水) (深野時計店)
午前10時～正午

☆29日(水) (西日本補聴器)
午後1時30分～3時

「江津市コミュニティセンター 和室」会場 (桜江町川戸)

☆9日(木) (深野時計店)
午前10時～正午

☆29日(水) (西日本補聴器)
午前10時～正午

※修理の程度により費用がかかる場合があります。

■社会福祉課障がい者福祉係 (内線1224)

5月の断酒会

●江津保健センター
2日(木)・9日(木)・23日(木)

●桜江保健センター
16日(木)

●時間 午後7時～9時

■佐々井勉さん
TEL 090 (8715) 8679

■豊田康弘さん
TEL 080 (1904) 8154

募集

江の川祭2013
うちわデザイン募集

●テーマ
「咲き乱れさせる ふるさとへの想い!!」思い浮かべる江津の魅力!!

●募集期間
5月7日(火)～6月7日(金) (午後3時必着)

●審査
・一次審査 (江津青年会議所理事による審査)
・二次審査 (一般審査)
一次審査を通過した作品をグリーンモール3階催事エリアに展示し、来場者に投票していただきます。

●結果発表

江津青年会議所HPとかわらばん8月号で発表する予定です。

※詳細は、江津青年会議所HPをご覧ください。

■江津青年会議所
TEL (52) 1481
(平日10時～12時 13時～15時)

市営住宅及び県営住宅入居者募集

【市営住宅】

●募集団地
浅利旭団地 (浅利町)、市山団地 (桜江町市山)、養路団地 (桜江町谷住郷)、今田団地1号棟 (桜江町今田)、今田団地2号棟 (桜江町今田)、谷住郷団地 (B) (桜江町谷住郷)、風の里団地 (桜江町長谷)

●県営住宅
江津中央団地 (江津町)、渡津団地 (渡津町)、江津中央団地 (江津町)

その他の募集団地等、詳細については、お問い合わせください。

●応募期間
5月20日(月)～31日(金)必着

●抽選 6月下旬

●入居予定 7月中旬

■島根県住宅供給公社
浜田住宅管理事務所
TEL 0855 (25) 0535

硬式テニス教室参加者募集

江津いきいきスポーツクラブに、新しく硬式テニス教室が加わりました。テニスは様々な楽しみ方(試合、練習、レッスン、仲間、コミュニケーション、ダイエット、運動)があり、目的や対象(老若男女)に合わせてできる頭と体と心を使う生涯スポーツです。まずは気軽に「体験」から!

●教室名 硬式テニス教室

●日時 毎週木曜日
午後7時～9時

●場所 市民庭球場 (雨天時 風の国テニス場)

●その他 クラブへの入会が必要。

■江津いきいきスポーツクラブ事務局
TEL (52) 1058

ソフトテニス教室で楽しく汗を流しませんか

●日時 毎週土曜日
午後2時～5時

●場所 中央公園テニスコート (冬季は体育館)

●対象 小学3年生 (3年生未満でも可)

●会費 1カ月500円

江津市シルバー人材センター会員募集

あなたの豊かな知識と経験を社会のために活かしてみませんか。

●業務内容 草刈り、せん定など臨時的かつ短期的またはその他軽易な業務

●入会条件 市内在住の60歳以上の健康で、安定した就業・所得を目的としないひと

●入会説明会
日時 5月16日(木)
午後1時30分～

●場所 江津市シルバー人材センター (和木町)

※筆記用具を持参ください。

☆空き家やお墓の掃除も行っていきます。ご相談ください!
定期的に空き家の風通し・拭き掃除・草刈り・お墓の草刈りや掃除も行っています。

■江津市シルバー人材センター
TEL (52) 1616

はまだ市民総合法律事務所
多重債務・過払金請求・悪徳商法・商品先物取引被害・会社関係・不動産離婚その他家事事件・成年後見等 法律事件一般を取扱い
初回相談原則無料(但し、扶助相談利用の場合あり)

弁護士 田上 尚志
弁護士 本家 泉衣
弁護士 田上 裕輝

〒697-0123 浜田市金城町七条イ735番地
TEL (0855) 24-1605 FAX 23-2993

一般・産業廃棄物収集運搬(家庭・事業所)
排水管路清掃・管路つまり通し・貯水槽清掃

有限会社 島根環境保全センター

江津市和木町1148-65
TEL.0855-52-3991
FAX.0855-52-3973

ニコニコレンタカー
12時間 乗り放題 2,525円～
マナーカラス

ニコニコレンタカー受付センター
0120-32-2525
取次所:武田石油店 江津給油所
江津市江津町 1520-162

いちご狩り
ご来園お待ちしております
【開園時間】10:00～16:00
◎レディースデー:毎週水曜日

ぎんた農園
〒697-0123 浜田市金城町七条イ735番地
TEL/FAX 0855-42-2515
ホームページ URL http://beryne.com/

出張式のリラクゼーションサロン
訪問リフレ
4月2日(火)オープン!

西は浜田市三隅町から、東は大田市朝山町、南は県境まで出張致します。
詳しくは お問い合わせください!

TEL:080-2946-8257
E-mail:homon-rifle@docomo.ne.jp

第2回江津市長杯健康・福祉グラウンド・ゴルフ大会参加者募集



市内のグラウンド・ゴルフ愛好者の交流と親睦を深め、健康の維持及び福祉の増進を図るため、第2回江津市長杯健康福祉グラウンド・ゴルフ大会を開催します。多数のご参加をお待ちしております。

●開催日時 5月22日(水)
午前9時受付(午前中で終了、雨天の時は変更します)
●会場 江の川リバーサイドパーク(渡津町江の川河川敷)
●競技方法 8ホール・ミラウンド
●表彰 優勝(持ち回りの優勝杯、賞状、副賞)、2位、3位(賞状、トロフィー、副賞)、4位、5位(賞品)、ホールインワン賞(一人1回)飛賞、参加賞(全員)
●参加資格 江津市内グラウンド・ゴルフ愛好者
●参加料 500円
●申込期限 5月10日(金)
●申込み方法 各地区(同好会等)責任者に取りまとい

催し

議会報告会を開催します

江津市議会は、昨年引き続き、議会報告会を開催します。内容は、平成25年度の市政運営を行う上で重要な予算審議を中心に、3月定例会の各常任委員会での審査報告を行います。

どなたでも、どの会場に参加されても結構です。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

●日時・場所
▽5月18日(土)
午後7時～8時30分
都野津公民館、谷任郷公民館
▽5月25日(土)
午後7時～8時30分
和木公民館、黒松公民館
●議会事務局 (内線1361)

元中日ドラゴンズ三沢淳投手ら野球教室

元中日ドラゴンズ投手の三沢淳さん(江津工業高校出身)をはじめ、プロ野球のOBが

ただき、大会事務局にFAXか郵送で申し込みください。(同好会等未加入の個人の申し込みも可能です) ※詳しくは、大会事務局が各地区の当協会役員にお問い合わせください。

●市グラウンド・ゴルフ協会 大会事務局 森口静禱 (嘉久志町 11695-5) TEL・FAX (52) 0657

県立西部高等技術校 訓練生募集

☆浜田OA経理科 簿記の基本知識と実践的なITスキル(Word、Excel等)を身につけ、パソコンを使った情報発信ができる人材を養成します。

●募集定員 20人
●対象者 求職者
●受講料 無料(ただし、テキスト代等が、1万5千円程度必要です)
●訓練場所 株ソコロシステムズ(浜田教室(浜田市相生町) 7月2日(火)～10月31日(木) (毎週月～金)
●申込締切 6月5日(水)
●申込方法 公共職業安定所 備付けの入校願に必要事項を記入

人麻呂ごうつ祭り



指導する「全国少年少女野球教室」が開催されます。ご観覧ください。

●日時 5月12日(日) 午前9時～正午
●場所 江津市民球場 (雨天時は市民体育館)
●社会教育課スポーツ振興係 (内線1543)

わたと自然を楽しむ会

春に種まき、秋に収穫。自分の育てたわたでリース作りも楽しめますよ。さあ、春の種まきに参加しませんか。

●日時 5月21日(火) 午前10時～11時

養成講座終了後は認定を受け、電話相談員として活動していただきます。

●養成講座期間 6月～平成26年4月 毎週土曜 午後1時30分～4時
●場所 いわみーる
●定員 30人
●資格 20歳から65歳までの、電話相談ボランティアに積極的に参加できるひと
●受講料 2万3千円程度 (泊研修実費を含みます)
●申込期限 5月20日(月)
●島根いのちの電話事務局 TEL0855(32)5985

平成25年度調理師試験 準備講習会受講生募集

●講習期間 6月・7月・8月 (通算8日間)
●受講資格 2年以上の実務経験のあるひと(集団給食関係は別基準のため問い合わせください)
●受講会場 浜田保健所
●受講料 3万7千円
●申込方法 電話連絡 浜田支所(浜田保健所内) TEL0855(23)4141

県立少年自然の家 春のオープンデー

毎年恒例の春のオープンデーのお知らせです。連休中は「冒険の森」や「オリエンテーリング」などの活動を通して、自然の中でゆっくり過ごしてみませんか?

●日時 5月3日(金)、4日(土)、5日(日) 午前9時30分～午後3時
●場所 県立少年自然の家
●対象 どなたでも(申し込みは必要ありません)
●費用 無料(創作活動は実費)
●その他 当日、昼食(カレールイス 500円)を希望される場合は少年自然の家まで、電話にて申し込んでください。(520716)
●昼食申込締切日は4月26日(金)午後3時までです。
●県立少年自然の家 TEL(52)0716

石見海浜公園 ノルディックウォーキング

スキーマのスティックに似た棒を使ったウォーキングです。ポールを使った快適な歩き方やストレッチなどを楽しく学びながら公園を一緒に歩きましょうか?

●期日 5月19日(日)、6月16日(日) (雨天決行)
●指導 浜田ライフセービングクラブ
●申込締切 当日まで
●参加費 無料
●ボールのレンタル料500円
●場所 石見海浜公園予約センター集合(浜田市国分町)
●時間 午前10時～正午
●準備 ポール、動きやすい服装(タオル、飲み物、着替え、雨具)
●定員 各回30人程度
●申込方法 電話連絡 石見海浜公園予約センター TEL0855(28)2231

わたと自然を楽しむ会

春に種まき、秋に収穫。自分の育てたわたでリース作りも楽しめますよ。さあ、春の種まきに参加しませんか。

●日時 5月21日(火) 午前10時～11時

各病院の処方せんを受け付けます! 各種クレジットが手数料なしでOK!!

くすりのファミリア 浜田駅前薬局

●営業時間 月～金 午前8:30～午後6:00 <定休日> 日曜、祝日
土曜日 午前8:30～午後1:30

TEL(0855) 22-1516 浜田市浅井町
FAX(0855) 22-1517 浜田駅2階

くすりのファミリア 江津薬局

●営業時間 月～金 午前9:00～午後6:00 <定休日> 日曜、祝日
土曜日 午前9:00～午後1:00

TEL(0855) 54-1052 江津市
FAX(0855) 52-3078 嘉久志町

ま心で ご奉仕

うえの葬祭

自宅葬:会館葬:社葬:神式葬ほか

年中無休☆24時間受付 本社 0855-26-0650

江津市都野津町 江津会館 TEL(0855) 54-3225 《約200席》
江津市浅利町(9号線沿) 江の川ホール TEL(0855) 54-1004 《約90席》

法的トラブルで困ったときは...

取扱業務
●多重債務(サラ金等の支払に困りの方)・離婚・相続・高齢者
●悪徳商法・不動産・交通事故
●刑事事件など法律に関するお悩みごと全般

相談料金
【相談料】30分:5,250円(税込)
●資力の乏しい方については、法律扶助制度により相談料は無料です。
※正式に事件の依頼をされるときは、別途 弁護士費用が発生いたします。

法テラス浜田法律事務所
浜田市浅井町1580番地(第二龍河ビル6階)
業務時間/平日9:00～17:00
TEL.050-3383-0026

都野津わくわく遊歩道・都野津新四国八十八か所ハイキング

すっかり春の心地よい季節となりました。日本海が一望できる所で休憩したり、森林浴をしながらハイキングをしてみませんか。また各大師さん札所ではお菓子の接待、一番札所、奥の院では赤飯おむすびの接待があります。

◎日時 4月28日(日)

午前7時からいつでも

【都野津わくわく遊歩道】始点・9号線と旧9号線北側交差点南寄りの路・終点・西方寺付近(約1時間)※駐車場・キヌヤ裏口付近

【都野津新四国八十八か所】始点・大年神社前・終点・西岸寺(約3時間)※駐車場・旧丸八事務所付近

◎藤代 TEL(53)02226

土砂災害防止 全国の集い

土砂災害により多くのひとが犠牲になった昭和58年の山陰豪雨災害から30年を迎える今年、島根県において「全国の集い」を開催します。

◎日時 6月5日(水)

正午から

◎場所 島根県民会館(松江市)

◎内容 式典・基調講演・パネルディスカッションなど

※入場無料、事前参加申し込みも不要です。当日、会場受付に直接お越しください。

詳しくはホームページで
http://www.pref.shimane.jp/sbo/doshatsudo.html
島根県砂防課
TEL0852(22)5206

リウマチ教室開催のご案内

◎日時 5月14日(火)

午後1時30分～3時30分

◎場所

西部島根医療福祉センター

◎対象

江津市と近隣市町の患者、家族、関係者

◎内容 ①体操

②講義「リウマチのリハビリテーションについて」

講師：西部島根医療福祉センター リハビリテーション科スタッフ

③お楽しみ企画「だれでもできる簡単スポーツ大会」

◎参加費 500円

◎西部島根医療福祉センター 相談支援科・外来看護科

TEL(52)2442

FAX(52)0344

就業相談会(移動ナースバンク)開催

◎対象 将来就業を希望する看護職員など

◎内容 求人・求職相談、看護情報の提供など

◎日時 5月15日(水)

午後1時～4時

◎場所 済生会江津総合病院

◎担当者 高橋百合子さん

◎島根県ナースセンター

TEL0852(27)8510

※毎月第3水曜日開催

◎就職フェアしまね(春期)開催

企業の採用担当者による面接や採用予定に関する情報を提供します。

◎日時・場所

【松江会場】くにびきメッセ

5月11日(土)

午前10時～午後4時

【浜田会場】島根県立大学

5月18日(土)

午前10時～午後4時

◎参加企業

「ジョブカフェしまね」

(http://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/)のサイトを閲覧ください。

◎対象者 平成26年3月大学、短期大学、高等専門学校、

専修学校等の卒業予定者で県内の就職を希望するひと

◎ジョブカフェしまね(ふるさと島根定住財団)

TEL0120(67)4510

平成25年度 浜田ろう

学校 60周年体育祭

高等部に新入生を1人迎え、新しく出発した浜田ろう学校です。総勢わずか9人の幼児児童生徒たちですが、今年度も地域の方々にご協力いただいで、賑やかな体育祭にしたいと思っています。

◎日時 5月12日(日)

午前9時30分～午後0時30分

◎場所 浜田ろう学校

(浜田市国分町)

◎浜田ろう学校(担当：伊藤)

TEL0855(28)0146

FAX0855(28)2063

虹の家祭り

◎日時 6月2日(日)

午前10時～午後2時30分

◎場所 渡津交流館

◎内容 フリーマーケット

▽喫茶▽100食限定カレー▽ケ

ーキ販売▽劇団風の子による

「ウーフ」の公演

◎虹の家祭り事務局(山崎)

TEL090(7504)5664

江津清和養護学校「学校公開週間」

江津清和養護学校の教育や、特別支援教育について理解を深めてもらうため、学校公開を行います。

◎日時 6月10日(月)～14日(金)

◎内容 学校施設見学▽参加型授業▽授業見学▽体験型研修など

※詳細は6月号でお知らせします。

◎江津清和養護学校

TEL(52)2613

アクアス探検隊! 5月のイベント情報

☆児童福祉週間(5月5日(日)～11日(土)) 小中学生入館無料

☆特別展「春の小川」そととのぞいてみてごらん」

春の小川をのぞいてみると、冬の間かくれていた生き物たちが、ぽかぽか陽気に誘われて動き出しているよ。どんな生きものがいるのかな? アクアスで小川の春を見つけよう。

◎期間 5月13日(月)

◎場所 アクアス3階特別展示室

☆アクアス体験スクール

海の体験教室

「海でフランクtonをとって顕微鏡でみてみよう!」

身近な海には、目には見えないような生き物もいっぱい!

◎日時 5月12日(日)

午前10時～正午

◎対象 どなたでも

◎定員 30人(参加費無料)

◎場所 アクアス1階レクチャーホール

※申し込みは電話(0855-28-3614)またはHPから

◎しまね海洋館学習交流係

TEL0855(28)3614

日曜講座

「石に描こうアクアスの海」

身近な石が、海の生き物に大変身!石ころアートを楽しもう!

◎日時 5月26日(日)

午前10時～正午

◎対象 どなたでも

◎定員 30人(参加費無料)

◎場所 アクアス1階レクチャーホール

※申し込みは電話(0855-28-3614)またはHPから

◎しまね海洋館学習交流係

TEL0855(28)3614

くらしの広場

5月の無料相談

人権相談(登記相談含む)	
江津会場	20日(月)9:00～12:00 市役所2階 第6会議室
行政相談	
江津会場	20日(月)9:00～12:00 市役所1階 市民相談室
消費生活相談	
日時	21日(火)9:00～12:00
場所	市役所1階 市民相談室
交通事故相談	
日時	毎週水曜日(祝休日を除く)
場所	浜田合同庁舎1階
備考	要予約 TEL0855(29)5563 島根県交通事故相談所浜田相談室
こころの健康相談	
日時	5月はありません
場所	
備考	
サポステ浜田 就労相談	
日時	10日(金)11:00～16:00
場所	人権啓発センター
備考	※要予約 TEL0855(22)6830 (しまね西部若者サポートステーション)
ふれあい福祉センター総合相談所	
法律相談(弁護士)	9日(木)13:00～15:00 市社会福祉協議会
一般相談(司法書士) 江津会場	24日(金)9:00～12:00 市社会福祉協議会
福祉相談(担当職員)	(月)～(金)通年 ※祝日・年末年始は除く 市社会福祉協議会
備考	予約・問合せ TEL(52)6710

法律問題のご相談は 電話法律相談常時受付!

佐和法律事務所 TEL.0855-24-1366

所長弁護士 佐和洋亮は、浜田高校S36年卒業、弁護士歴40年です。

取扱事件 ○借金のこど(サラ金などからの催促) ○交通事故 ○会社関係(代金請求、会社経営問題など) ○相続 ○離婚 ○不動産(借地、借家など) ○その他の法律問題

料 金 ・電話や来所による簡単な相談は無料。
・相談料(基本)30分5,000円。
・裁判所への手続きなどの費用は当事務所の報酬規定によりますが、分割払い可能です。

浜田市紺屋町43番地5 オリンピアビル2階
(東京事務所)東京都港区西新橋1-9-1 アコール新橋9階
TEL.03-3591-0082

浜田ペット葬祭

ひまわりの丘

浜田市生湯町945-4
TEL・FAX兼(0855)28-3336
http://himawarinooka.osonae.com/

JA指定

江津葬祭会館

0120-52-2354

盛龍花環生花

自宅葬 寺院葬 集会所葬

江津市和木町1136番地35

Tel 0855-52-2234
Fax 0855-52-2236



こどもの読書週間『たくさん読んで大きくなあれ』

展示【100年前の作家たち】

みやざわけんじ にいみなんきち
～宮沢賢治・新美南吉を中心に～
(展示期間 5/13 まで)

4月23日 (世界本の日・子ども読書の日) から5月12日の「こどもの読書週間」に、全国の図書館や書店、学校で、子どもたちと本を結ぶさまざまな催しをしています。今回、江津市図書館では、小学校の教科書等で子どもたちにもなじみのある宮沢賢治、新美南吉を中心に大正・昭和初期に活躍した児童文学作家たちの作品を紹介いたします。

100年前の作家たち：芥川龍之介、小川未明、北原白秋など、現代でも著名な作家たちが「赤い鳥」(1918)～1936年にかけて刊行された児童文学雑誌「こぎつね」に作品を発表しました。南吉の「こぎつね」は最初この雑誌に掲載されました。



左：『やまなし』(偕成社) 宮沢賢治 著 遠山繁年 絵
右：『狐』(偕成社) 新美南吉 著 長野ヒデ子 絵

宮沢賢治・新美南吉 クイズラリー

図書館の中に隠された5問のクイズを解いてプレゼントをもらっちゃおう！

- 対象 小学生
- 全問正解者には先着順で本館50人、分館20人に図書館特製のプレゼントがあります。詳しくはポスター・チラシをみてね！
- 期間は5/12(日)まで

としょかんクラブ

本館子ども室での月1回の読み聞かせ会が、このたびリニューアルします。どうぞ、ご参加下さい！

- ◎日時 毎月第3日曜 午前10時30分～11時30分
- ◎場所 郷田公民館集会所 (江津市図書館2階)
- ◎内容 読み聞かせと手軽にできる工作遊びやゲームなど。完成した作品は持ち帰れます。

◎対象者 小学生以下 (親子でも参加できます)

◎申込不要

【読み聞かせボランティア募集！】

◎内容 としょかんクラブで15分程度の読み聞かせをしていただきます

◎応募資格 高校生以上

クイズラリー、としょかんクラブのお問い合わせは江津市図書館本館 Tel (52) 0551



江津市図書館 ☎ 52-0551
桜江分館 ☎ 92-0300

今月の休館日

◎毎週火曜日 (7・14・21・28日)
◎月末休館日 5月1日(水)、31日(金)
※本の返却は返却ポストでできます。必ず備え付けの用紙にお名前等ご記入ください。
なお、CD、DVD、紙芝居、大型絵本の返却はカウンターでお願いします。

今月の新着図書ピックアップ

- 『沈黙の町で』(奥田英朗)
 - 『ハビネス』(桐野夏生)
 - 『男の気くほり』(森村誠一)
 - 『天皇とはなにか』(井沢元彦/島田裕巳)
 - 『ソーシャルワーカーという仕事』(宮本節子)
- ※他にも新着図書が入っています。

シャオ シャ 小夏の日本イロハ感想記

くさくら

「ヤン・イロハさん、今、咲き誇る 刹那に散りゆく運命と知って…」：桜の季節になると、ついついこの歌を口ずさみたくなります。

今年の春はとても暖かくて、桜の季節も早くやってきました。3月14日、都治川で行われた鮭の放流会に参加してきましたが、その時、会場の近くに既にピンクの桜が咲いていました。その日は晴れで、桜の木の下に水仙の花も咲いていました。青い空、黄色い水仙、そして一面に広がる緑の草が一層桜の美しさを引き立てていました。

桜についての記憶は、小さい頃からありました。故郷の四川省はさくらんぼの産地で、3月になると、あちらこちらで白い桜の花が咲き始めます。白い花が咲いたら、美味しいさくらんぼが食べられる。これが子供の頃の私の桜に対する印象でした。

一方、実のならない桜は私の故郷では珍しいもので、初めて見たのは高校の時でした。私の通っていた高校の庭に数本の桜の木が植えてあり、春になると、ピンクと薄黄緑の花が咲きます。品種はよく分かりませんが、花びらが八重桜のように重なっていて、とてもきれいでした。

日本では桜に入学式のイメージがあると聞いています。しかし、中国では入学の時期が9月なので、桜の満開の季節に入学式を迎える経験はありませんでした。また、入学式の風景だけでなく、桜の下で楽しく食べたり飲んだりする「お花見」風景も中国にないものです。中国にも桜の名所があつて、開花時期になると多くの人がお花見に出かけます。しかし、主に桜の咲く公園を散歩したり、お花をバックに記念写真を撮ったりするだけです。なぜ花の下で宴を開く風習がないのか。これは私にはつきり分かりません。ただ、中国ではお弁当などの冷たいものを食べる習慣がないので、その影響もあるのかもしれない。



江津市国際交流員 シャ 夏 瑞紅



このようなきときは 国民年金の届出が必要です

国民年金の加入者は、第1号、第2号、第3号被保険者に分けられています。本人はもろろん、配偶者の就職、退職、転職のほか、結婚などにより加入種別が変わる場合にも、その都度届出が必要となります。

◆第1号被保険者 農林漁業、自営業、学生等、第2号、3号被保険者以外の人の
◆第2号被保険者 会社員、公務員等の厚生年金、共済年金加入者
◆第3号被保険者 会社員等(第2号被保険者に扶養されている配偶者)

◎市役所・支所で手続き
・学生や、会社等に勤めていない人が20歳になった(未加入)第1号
・60歳になる前に会社を退職した。(第2号↓第1号)
・会社員等である配偶者に扶養されていたが配偶者が

退職した。(第3号↓第1号)
・パート収入等が増え、配偶者の扶養からはずれた。(第3号↓第1号)
◎配偶者の勤め先で手続き
・配偶者が就職して、その人の被扶養配偶者になった。(第1号↓第3号)
・結婚して、会社員・公務員等の被扶養配偶者になった。(第1号↓第3号)
・会社をやめて会社員・公務員等の被扶養配偶者になった。(第2号↓第3号)
◎本人の勤め先で手続き
・求職中であつたが会社等に就職した。(第1号↓第2号)
・会社員等である配偶者に扶養されていたが、自分も会社就職した。(第3号↓第2号)

年金だより

保険年金課医療年金係 (内線1116・1117)

田辺年金事務所
Tel 0855(2)0670



石見智翠館高校女子ラグビー部

全国制覇



日本一に輝いた石見智翠館高校女子ラグビー部 (写真提供: 石見智翠館高校)

第2回全国高等学校選抜女子セブンズラグビーフットボール大会

石見智翠館高校の戦績

【予選】

- 47 - 0 北海道・京都精華女子合同
- 36 - 14 SCIX 近畿セブンズアカデミー

【決勝リーグ】

- 21 - 20 YRA 中心神奈川県チーム
- 26 - 14 福岡レディース

4月5日に埼玉県熊谷市で開催された「第2回全国高等学校選抜女子セブンズラグビーフットボール大会」で、石見智翠館高校が初優勝を飾りました。

連勝で予選を通過した石見智翠館は、決勝リーグ初戦の神奈川県チームに対し、後半ロスタイムに逆転する劇的勝利。勢いに乗って続く福岡レディースにも快勝し、日本一に輝きました。

編集部だより

まるでドラマのような展開だと思えました。いや、ドラマだとしたら「現実味が無い」「ありえない」と思うかもしれません。「現実」は、時として物語以上にドラマチック。桜江小学校の活動にまつわる話を聞いて実感しました▽小さな活動が大きな人の輪になったのは「願い」と「行動」によるものではないでしょうか。「願い」が人の心に届き、「行動」が人と人とを結びつけたような気がします▽もうすぐhactooさんが再び桜江小学校を訪ねます。児童たちの詩にメロディを乗せて。みんなの「願い」が詰め込まれた歌は、児童たちにとどのよう聞こえるでしょう。楽しみにです。(岩岐)

ごうつ防災メール登録用QRコード



この広報紙は地球に優しい、石油をあまり使用しない植物油インクを使用しています

